

あれこれ通信

しぶやとみこの議会報告

NO. 56

2008年10月25日

渋谷とみ子の会

埼玉県比企郡嵐山町平沢 254-64

Tel / Fax 0493-62-7997

<http://www.k2.dion.ne.jp/~saiko/shibuya/>

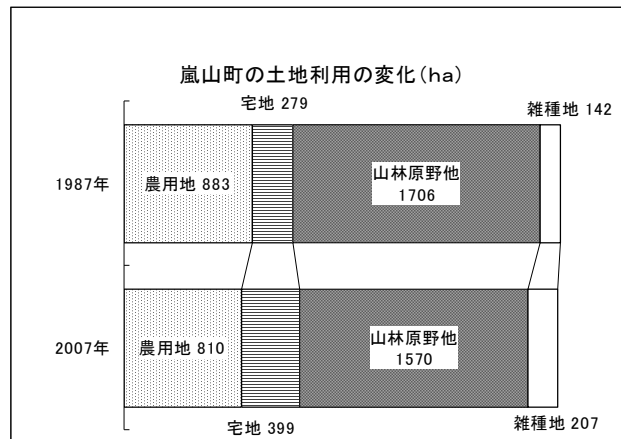
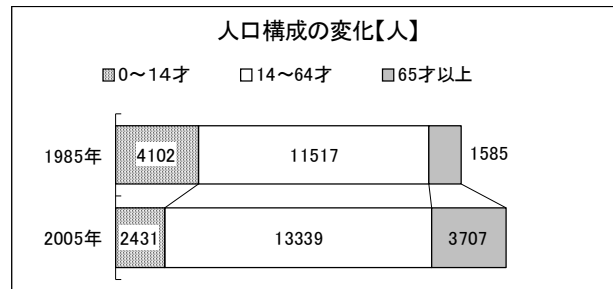
Eメール shibuya97@s4.dion.ne.jp

嵐山町は20年前と比較すると人口は、
2000人以上も増えました。が、子ども

の数は4102人から2431人と60%になっています。65歳以上の方は1585人から3707人と2.3倍になりました。こどもは幸せな生活を送っているでしょうか。このところ、自分の気分

自由に歩ける空間・遊べる空間が少なくなりました。いろいろな子が集まって遊ぶ

ことがなくなると、人と関わる力も育ちにくくなります。自然に身についた「心が育つ力」・「受験力ではない学ぶ力」「遊ぶ力」を地域で育てる働きかけが必要です。子育てする人と子どもが主人公になって町を変えていくための人育ちの仕組みを作りましょう。



効率的な町づくりのため空き地がなくなり、自動車のために道路は舗装され、歩道が完備され整備し続けます。上のグラフのように山林・農地は減り、宅地が増えました。犯罪・交通事故のため、こどもだけで歩くことが不安な町になってきています。子どもが自分で歩いて自分で発見して、感じて、行動するという空間がなくなってきました。自動車という箱にのって身体を目的地まで運び、目的地で用事をすませ、人や感動と出会うことが少なく・・・地球温暖化の原因になるCO₂を増加させ、将来は大丈夫？と心配です。

町立幼稚園の跡地利用をお母さんと子どもが集まる場にと考えていました。

でも、国道254号のバイパスを越えるのでは、小さい子どもとお母さんが歩いていくには危険で遠すぎます。自動車で小さい子どもを運んで利用することになります。小学生・中学生にも遠すぎます。

町中や学校の近くに、おかあさんとこども、小学生・中学生が歩いて集まれる場所、ときには宿泊して、おともだちと生活を共にできる場がほしいとおもいます。

財源不足でも心がけたいことの一つです。